

平成30年北海道胆振東部地震の活動状況 (平成30年9月6日地震発生～令和元年8月31日24時)

令和元年9月5日

平成30年北海道胆振東部地震の地震発生数は緩やかに減少していますが、今後も現状程度の地震活動が当分続くと考えられ、土砂災害などのおそれもあります。引き続き地震活動や降雨の状況に十分注意してください。

北海道胆振東部地震の周辺地域には、石狩低地東縁断層帯があることに留意してください。また、強い揺れを伴う地震はいつ発生してもおかしくありませんので、家具の固定など日頃からの地震への備えを心がけてください。

最大震度別地震回数表 (平成30年9月6日03時～令和元年8月31日24時)

震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
198	92	40	21	2	0	1	0	1	355

震央分布図及び地震活動経過図(規模別)・回数積算図

(2018年9月6日03時～2019年8月31日24時、深さ0～60km、マグニチュード≥1.0)

